

令和 4 年 8 月 16 日

相模原市長 本村 賢太郎 殿

東芝健康保険組合  
理事長 高橋 智宏



東芝林間病院の事業継承について

東芝健康保険組合（以下「東芝健保」）が保有する東芝林間病院（相模原市南区）は、1953 年に東芝健保加入員の結核療養を目的に設立されました。しかしながら、その後の結核病院としての役割の終了、東芝健保加入員の減少と東芝林間病院を利用する加入員の減少、等の理由により、今後も継続して東芝健保が保有し続けることはできないと判断し、令和 5 年 4 月末をもって、東芝健保は東芝林間病院の経営から退くことといたしました。

そのような状況にあっても、東芝林間病院は地域にとって必要な病院であると認識しておりますので、令和 5 年 5 月 1 日付で医療法人武蔵野総合病院に東芝林間病院の経営を継承いただくことを予定しております。

新病院においても、別紙の通り、原則として東芝林間病院の現行診療体制は維持される予定であり、患者さまにはこれまで通り受診いただけるよう、新経営者との調整を進めてまいります。

しかしながら、本事業継承の間に医療の空白期間が生じてしまうと、地域医療に多大なご迷惑をお掛けすることになります。医療を切れ目なく提供することは、患者さま、地域にとって極めて重要なことであると認識しておりますので、本事業継承に当たり地域医療に空白期間が生ずることの無いよう、特段の取り扱いをお願いいたします。

本件に対する問い合わせ

（所属） 東芝健康保険組合

（氏名） 中村 健夫

（電話） 042-742-3577（代表）

以上



(別紙)

	現行	事業継承後（計画）
開設者	東芝健康保険組合	医療法人武蔵野総合病院
名称	東芝林間病院 林間訪問看護ステーション [令和5年4月30日 事業終了予定]	未定 [令和5年5月1日開設予定]
所在地	相模原市南区上鶴間7丁目9-1	相模原市南区上鶴間7丁目9-1
医療機能	急性期 129床 地域包括ケア 30床 回復期 40床	急性期 129床 地域包括ケア 30床 回復期 40床
診療科	内科、腎臓内科、神経内科、消化器内科、 循環器内科、糖尿病・代謝・内分泌内科、 リウマチ科、脳神経外科、精神科、外科、 乳腺外科、整形外科、婦人科、眼科、 耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科、 放射線科、リハビリテーション科、 歯科口腔外科	同左
職員数	医師 42名 歯科医師 3名 看護師 188名 准看護師 1名 医療技術職 110名 事務職員 54名 その他（看護補助、クラーク） 13名	同左
主な構造 設備	手術室、臨床検査施設、エックス線装置、 調剤所、給食施設、談話室、浴室、 化学・細菌及び病理の検査施設、講義室、 図書室、医薬品情報管理室、CTスキャン、 血管連続撮影装置、MRI、スプリンクラー、 自家発電装置、滅菌装置（オートクレーブ等）	同左
その他	救急病院（告示・輪番）	救急病院（告示・輪番）